



2023年6月20日

各位

会社名 株式会社関西フードマーケット
代表者名 代表取締役社長 林 克弘
証券コード 9919(東証スタンダード)
問合せ先 取締役 渡邊 学
TEL 072-744-5701 (代表)
URL <https://www.kansai-foodmarket.co.jp/>

上場維持基準への適合に向けた計画について

当社は、基準日時点(2023年3月31日)において、スタンダード市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は2025年3月末までに流通株式比率を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 (2023年3月31日時点)	6,534人	115,285単位	156.9億円	18.0%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%
計画書に記載の項目	—	—	—	○
計画期間	—	—	—	2025年3月末

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

2021年12月15日に、株式会社関西スーパーマーケットとイズミヤ株式会社、株式会社阪急オアシスは経営統合しました。そして、2022年2月1日、株式会社関西フードマーケットが、“新”株式会社関西スーパーマーケット、イズミヤ株式会社及び株式会社阪急オアシスの3社を傘下とする持株会社となり、関西最大級の食品スーパー店舗数を有するグループとしてスタートしました。当社は、関西地域の生活者の皆様に「食」を通して貢献するため日々努力を重ねてまいります。

その上で、スタンダード市場維持基準の適合に向けた取組みとして、流通株式比率を向上させるため、非流通株式の株主様の保有比率を引き下げることの取組みを行ってまいります。また、2022年5月11日に公表した中期経営計画の達成を通じて企業価値の向上を図り、非流通株式の株主様が株式売却を行いやすい環境整備につなげることも通じて、流通株式比率を向上させてまいります。

(2) 課題及び取組み内容

当社の発行済株式総数のうち、親会社であるエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社の所有株式が約64%、事業法人株主様等が所有される株式が全体の約7%を占めていることが、流通株式比率低下の要因となっております。

流通株式比率改善の具体的な施策といたしましては、中期経営計画に掲げる各施策を推進し財務体質を

強化することで、更なる企業価値の向上を図りつつ、事業法人株主様等と協議を行い、所有される当社株式の保有比率を引き下げていただくため、市場での売却を実行いただくなどの具体的手法を検討しております。具体的な計画や協議について、現時点では未定ですが、決定次第開示いたします。また、計画期間を 2025 年 3 月末に設定した理由は、比較的短期間に流通株式数が増加することによる株価下落など、市場への悪影響を避けるため、また、合併等による実質的存続性の喪失に係る猶予期間が 2025 年 3 月 31 日までであるためですが、本計画期間内に流通株式比率の改善を達成すべく努めてまいります。

以 上